



産屋敷さん（左）、大峪さん（中左）、谷口さん（中右）

Town topics
3 / 6

これから命を守る活動を続けたい 津本自主防が防災まちづくり大賞を受賞

令和4年度の「第27回防災まちづくり大賞」で日本防火・防炎協会賞を受賞した津本地区自主防災会の産屋敷誠会長と谷口昌宏前会長、大峪やす子防災士が3月6日、町役場を訪れ、西田町長に県内で唯一受賞したことを報告しました。

津本地区自主防災会は、紀伊半島大水害後に発足し、幅広い世代を対象にした防災訓練や炊き出し訓練などを継続して開催し、地域の防災力向上に努めてきました。

2月28日に東京で開催された表彰式に出席した大峪さんは「受賞するとは夢にも思いませんでした。これからも自分、家族、隣近所の大切な命を守る防災活動を続けたい」と話していました。



消防車両に乗りパレードに出発

春の全国火災予防運動で 防火パレードを実施

町は3月1日、春の全国火災予防運動の一環として、防火パレードを実施し、出発式には消防団員ら12人が参加しました。これは火災が発生しやすい季節を迎えることに先駆け、町民の防火意識を高揚し、火災の発生を防止することを目的として行われました。

逢野統一団長が「まだ空気が乾燥する日が続いているので、パレードを通して防火意識を高めてもらいたい」とあいさつした後、全員が消防車両に分乗してパレードに出発し、町内を走りながら火災予防を呼びかけました。

Town topics
3 / 1

巨大地震対策に取り組む

専門家を交えたワークショップを開催

町は2月11日、「必ず来る 南海トラフ巨大地震・津波への備え」と題し、専門家による講演会とワークショップをまなびの郷で開催しました。

第1部では、地域防災研究センター長で愛知工業大学の横田崇教授、中央大学都市環境学科海岸・港湾研究室の有川太郎教授、京都大学経営管理大学院の井上智夫客員教授が、それぞれ津波対策や津波避難行動支援アプリなどについて講演されました。

第2部では、町総合防災行政アドバイザーの松尾一郎先生にコーディネーターを務めていただき、津波対策の最初のモデルとしている鵜殿地区が、1～6組の6グループに分かれ、津波対策の現状課題についてのワークショップを実施しました。個人や地区でできる対策などについて今回出された意見は、整理して次回のワークショップで議論を深めていきます。



01. マップを見ながら避難所を確認。02. 講演会の様子。

Town topics
2 / 11



稽古の成果を存分に披露

文化協会が芸能発表会を開催

町文化協会は3月5日、まなびの郷で紀宝町芸能発表会を開催しました。新型コロナウイルスの影響で発表会が中止となっていたため、今回は4年ぶりの開催となりました。

大正琴や舞踊、民謡、合唱、カラオケ歌謡など、21団体総勢220人の出演者たちは、待ちに待った舞台に立ち、日ごろの練習の成果を披露しました。

会場には、出演者同様に発表会を楽しみにしていた人々が集い、ほぼ満席となった客席からは、演目が終わる度に惜しみない拍手が送られ、出演者と来場者が一体となって、発表会を楽しんでいました。

Town topics
3 / 5



01. 潮騒コーラスによる合唱。
02. 三音会による民謡。



不思議な宝さがしゲームをする参加者

Town topics
2 / 18

おもちゃ作りを通して科学のおもしろさに触れる 第3回わくわく科学教室を開催

町は2月18日、ふれあい会館で第3回わくわく科学教室を開催しました。

これはさまざまな実験を通して科学の不思議に触れ、親しみを持ってもらうことを目的に行われたもので、今回は町内の小学生21人が、科学の仕組みを学びながら、ストーリーに翼を付けたロケットをスーパーボールと竹串で作った発射台に装着して飛ばす「すつとびロケット」や、魚などの絵を描いたクリアファイルに黒画用紙を挟み、白画用紙で作ったライトをかざして宝さがしをする「不思議な宝さがしゲーム」などのおもちゃを作りました。

子どもたちは、完成すると「すごい」などと言いながら、おもちゃ作りを通して科学のおもしろさに触れていました。



01



01. 一見知事と西田町長による円卓対話の様子。02. ママサークル「さくらんぼ」のみなさん。

現場の声を直接聞くことを目的に 知事との円卓対話を開催

県と町は3月7日、「知事と市町長、県民との円卓対話」を開催しました。

これは地域の諸課題について知事が地域に出向き、現場で直接話を聴くことを目的に行うものです。

飛雪の滝キャンプ場で行われた「知事と町長との円卓対話」では、①新宮紀宝道路の早期完成、紀宝熊野道路の工事着手、②人口減少対策、③浅里地区地滑り対策及び一般県道小船紀宝線浅里バイパス整備の3項目について意見交換し、課題解決に向け検討を進めました。

はぐくみの森で行われた「知事と県民との円卓対話」では、ママサークル「さくらんぼ」のメンバーとサークル活動や紀宝町で子育てに関して感じることなどについて、西田町長を交え積極的に意見交換を行っていました。

Town topics
3 / 7